

「免震エキスパンションジョイントガイドライン」講習会

日時：2013年4月26日（金）13:30～17:00（13:00 受付開始）

会場：工学院大学 新宿キャンパス 28階 第1会議室
（東京都新宿区西新宿1-24-2）

定員：70名（4月19日締切、定員になり次第締め切らせていただきます）

参加費（書籍『免震エキスパンションジョイントガイドライン』1冊・込）：

当協会・JSCA 会員：4,500円、非会員：6,500円、学生：2,000円

※当日、受付にて徴収

主催：一般社団法人日本免震構造協会 応答制御建築物調査委員会 免震構造設計部会
免震エキスパンションジョイントガイドライン作成WG

共催：一般社団法人日本建築構造技術者協会

JSCA 建築構造士登録更新のための評価点対象講習会（申請中）

◇趣旨◇

当協会では、2011年3月に発生した東北地方太平洋沖地震に対し「応答制御建築物調査委員会 免震エキスパンションWG」を設置し、免震Exp.Jの損傷原因の把握および要因分析を行ってきました。東北だけでなく、関東近辺でも当協会が調査した建物の約30%において免震Exp.Jの一部に損傷が生じていました。これまで免震Exp.Jについて、性能はどうあるべきか、その性能を発揮するためには設計、製作、施工においてどのような注意が必要かなどについて、これまであまり議論されていなかったと思われます。

そこで、免震Exp.Jのガイドラインを作成し、基本的な考え方や目標性能を提示するとともに、設計・製作・施工・維持管理上の留意点をまとめた書籍「免震エキスパンションジョイントガイドライン」を刊行し、本講習会を企画しました。本講習会が、設計者、製作者、施工者、建築主が免震Exp.Jの目標性能を共有し、その目標性能や所要の機能を十分に発揮できる免震Exp.Jを実現できること、今後の免震Exp.Jの進展に寄与できれば幸いです。

◇プログラム◇

13:30～13:35	挨拶		
13:35～13:50	東北地方太平洋沖地震による被害事例	山口 秋子	（織本構造設計）
13:50～14:15	第1章 総則	北村 佳久	（清水建設）
14:15～14:30	第2章 目標性能	森高 英夫	（安井建築設計事務所）
14:30～15:00	第3章 建築設計上の留意点	小林 幹生	（鹿島建設）
15:00～15:10	休憩		
15:10～15:50	第4章 製品設計・製作上の留意点	後藤 康成	（パラキャップ社）
		西川 耕二	（日本設計）
15:50～16:05	第5章 施工上の留意点	羽田 尚広	（鹿島建設）
16:05～16:20	第6章 検査における留意点	石橋 洋二	（三菱地所設計）
16:20～16:35	第7章 維持管理上の留意点	齊木 健司	（免制震デバイス）
16:35～17:00	質疑応答		

◇申込方法◇

当協会ホームページの「講習会等のご案内」ページよりお申込下さい。

追って、「申込番号」が記載された申込確認のメールが届きます。

講習会当日は、その申込確認メールを印刷して受付までお持ち下さい。

◇会場案内◇

会 場：工学院大学 新宿キャンパス 28階 「第1会議室」

※ 「高層棟」用エレベーターで 28 階にお越し下さい

住 所：新宿区西新宿1-24-2

- 交 通：
- ・ JR 「新宿駅」下車、西口より徒歩 5 分
 - ・ 京王線、小田急線、地下鉄各線「新宿駅」下車、徒歩 5 分
 - ・ 都営大江戸線 「都庁前駅」下車、徒歩 3 分
 - ・ 西武新宿線 「西武新宿駅」下車、徒歩 10 分



◇問合せ先◇

一般社団法人日本免震構造協会 事務局

電話.: 03-5775-5432、 E-mail : jssi@jssi.or.jp